

豊友会会報

大分市大字下郡496-38
 大分県教育会館内
 大分大学教育福祉科学部
 同窓会「豊友会」
 編集兼 秦 政博
 発行人
 TEL 556-0145
 bundai-hoyu@fuga.ocn.ne.jp
 印刷所
 (株)明文堂印刷
 TEL 533-8800

共催事業 報告



上山晋平先生 アクティブ英語授業 ワークショップ

大分大学教育学部 教授 御手洗 靖

豊友会からのご後援をいただき、平成29年12月9日(土)午後1時30分から、大分大学且野原キャンパス福利厚生施設B・Forestにて、「アクティブ英語授業ワークショップ」(以下WS)を開催しました。

講師は、福山市立中等学校教諭上山晋平(かみやましんぺい)先生です。先生は40代前半にして単著4冊を著し、全国で講演をなさっている新進気鋭の教諭です。WS



の目的は、今日の日本の学校教育の喫緊の課題である「アクティブラーニング」の考え方を理解した上で、その進め方を体験し、大分県を中心とした英語教育及び教育全般

に資することでした。パワーポイントと2冊で150ページの資料を使ったWSは、15分間の休憩をはさみ約3時間おこなわれました。前半は、新しい学習指導要領におけるアクティブラーニングの中心概念である、「主体的(興味関心見出し、振り返り、キャリア形成との関連)」、「対話的(生徒同士、教師・地

域の人、先人)」、「深い(思考・判断・表現、各教科の見方考え方)」についての明快な解説をいただき、後半では、英語を教える際の、目的の設定(話す・書くというアプトプット、即興力、自分の独自性追加)とその達成への手段・活動を参加者が体験しました。



前・後半ともに、まさに「主体的、対話的で深い」学びとなりました。県内外からの参加者は

第14回支部女性 代表者懇談会

昨年11月10日、第14回支部女性代表者懇談会を県教育会館で開催。参加者28名。秦会長から、「我が身と地域の子どもを元気で活躍してほしい」と激励の言葉をいただいた。

次に、三井住友信託銀行の財務コンサルタント岩波均氏の「つなぐ想い・つなぐ資産」の講演。午後は、大分市植田支部、杵築市支部より活動報告。二支部とも実情に合った取り組みを発表。二支部の話題提供を受け、組織を弱体化させないための方策や現職とのつながりを深める工夫等活発な意見交換できた。小野副会長より「出来ることを積み重ね、支部を動かす力になろう」との閉会の挨拶があった。

83名(豊友会会員26名)で、学部・大学院生、特別支援・小・中学校教員、高校教員、大分県・大分市・別府市教育委員会関係者、英語学校・私塾・個人指導などの英語教育関係者、一般の方々など多彩でした。WS後には「本当にすばらしい。もっと聞きたい。3時間では足りない。」(教員)や「英語

豊友会事務局からは、秦政博会長と豊田正孝事務局長がお越ぐくださり、秦会長からは冒頭にご挨拶をいただきました。ご支援に対し厚く御礼申し上げます。

本シリーズも今回で最後となりました。これまで学級づくりについてその意義と、学級づくりにおける子ども同士の人間関係について考えてきました。今回は学級づくりにおける子どもたちの自治について考えていきます。

学級づくりは学級経営という概念と密接な関連があります。学級経営を考える時、企業における社長のような立場である教師(学級担任)が、労働者のような立場である子どもたちを管理する、というイメージをもってしまいかも知れません。しかしそのイメージは正確なものではありません。

せん。日本の学級経営では、子どもたちが管理される対象ではありません。子どもたちは自身が自律的に学級生活をつくっていく、つまり自治を行っています。子どもたちは自分たちで会議(学級会)や、自分たちが企画して様々なイベントに子ども同士協力しながら取り組まないとはいけません。こうしたことから日本では学級経営とは別に子どもによる自治を積極的に認める「学級づくり」という概念があるのです。

シリーズ



学級づくりを考える①

大分大学教育学部 准教授 長谷川 祐介

して認めて、未熟であったとしてもあえて子どもたちに自治をする権限を委ねます。権限があるがゆえに、子どもは自らの行動に責任があることに気づき、好き勝手な行動を

抑制しながら自律的な行動をとるようになるのです。そして試行錯誤と失敗を重ね、折り合いを付けながら話し合いを経営する際、未熟である子どもをおとんと同格の存在として認める学級経営は、他の国ではあまりみられない日本型教育の一つの特徴とされています。日本の教師は学級(学校)を営む際、未熟である子どもをおとんと同格の存在として認めて、未熟であったとしてもあえて子どもたちに自治をする権限を委ねます。権限があるがゆえに、子どもは自らの行動に責任があることに気づき、好き勝手な行動を

「カワノ」の標準リフォーム 「カワノ」のスタンダード

New Construction Renovation
 新築 リフォーム
 Real Estate Interior
 不動産 インテリア

「カワノ」のリフォームは長期優良住宅化リフォーム(国土交通省推奨)が標準です。これは「耐久性」「耐震性」「省エネ性」の性能向上と改善を目的としたリフォームです。もちろん、インテリア性、快適性、収納計画等を、専門性の高い当社スタッフがお手伝いさせていただきます。

株式会社 カワノ 大分 カワノ 様案

所>大分市大洲浜2-6-27 昼>10:00~19:00
 休>水曜・第1・3木曜 昼>12台 info@i-kawano.co.jp

耐震改修 補助金実績、8年連続 県下 No.1

HIRAOKA
 平岡株式会社

お問合せ・ご注文はフリーダイヤル0120-56-0789で
 大分市長浜町2丁目14-26 ☎代097-537-3577 FAX097-513-2535
 E-mail : o-s-h@oct-net.ne.jp
 旧社名 : オムスサマリス平岡(株)